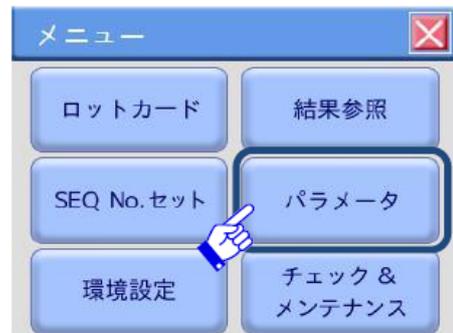


【1. 装置 COAG2N でロット情報を登録する方法】

【※お願い※】 補正する前に必ずパラメータの印刷をして、保管をお願いします。

■ パラメーター一括印刷

- 1 メインメニュー画面で【パラメータ】にタッチします。



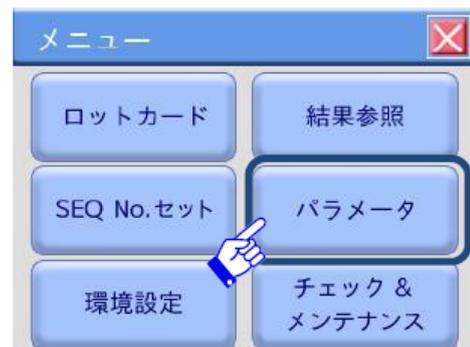
- 2 パラメータ画面で【】にタッチします。

パラメータの設定内容が一括して印刷されます。



■ 相関係数を確認する方法

- 1 メインメニュー画面で【パラメータ】にタッチします。



- 2 パラメータ画面で【相関係数】にタッチします。



※注意※

・すでに補正係数が入っている場合（相関係数 **a:1.00**、**b:0.00**／正常血漿 **11.0 秒**／**ISI 係数 1.73** 以外の数字）は、上記係数を加味して入力する必要があります。この場合には **5.お問い合わせ先までご連絡ください。**

・正しい結果を出力できなくなりますので、検量線情報、正常血漿値、**ISI 係数**いずれも変更を行わないでください。

3 測定項目を選択します。

1) [▼] にタッチします。

測定項目リストが表示されます。

2) 選択したい測定項目にタッチします。

測定項目リストが閉じ、選択した測定項目が表示されます。



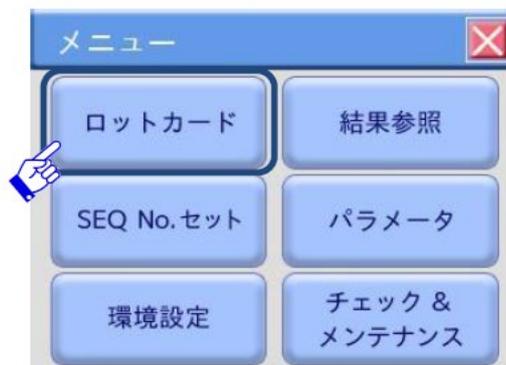
右図以外の数値（血漿 全血共に **a:1.00**、**b:0.00**）が入っている場合は、**5.お問い合わせ先までご連絡ください。**

■登録する方法

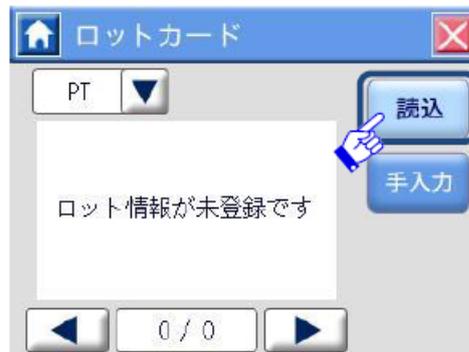
- 1 測定画面で [MENU] にタッチします。



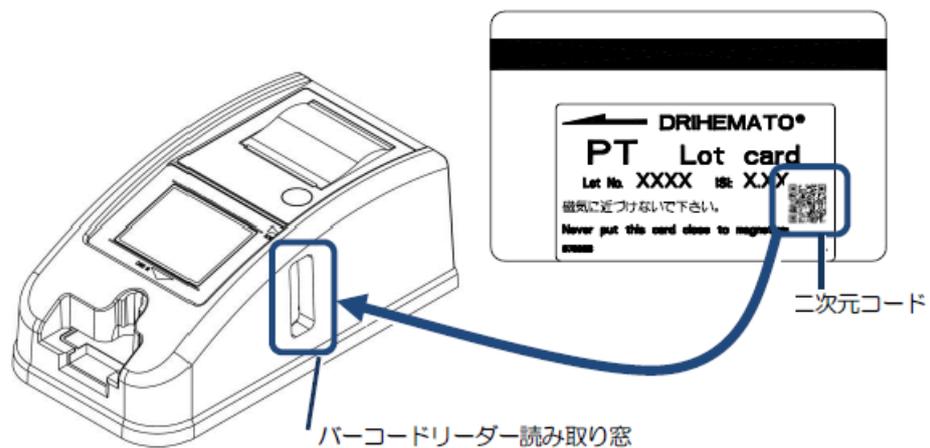
- 2 メインメニュー画面で [ロットカード] にタッチします。



- 3 ロットカード画面で [読込] にタッチします。
 バーコードリーダーの赤色 LED が点灯します。



- 4 ロットカードの二次元コードを装置のバーコードリーダーで読み取ります。
 ロットカードをバーコードリーダー読み取り窓に近づけ、赤色の光を二次元コードに当てます。



ピーと音が鳴りロット情報が読み込まれ、ロット情報が画面に表示されます。



- 5 [] にタッチし、測定画面に戻ります。

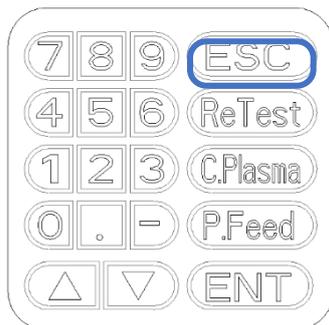
【2. 装置 COAG2 での測定値を補正する方法】

【※お願い※】 補正する前に必ずパラメータの印刷をして、保管をお願いします。

■メインメニュー画面の表示

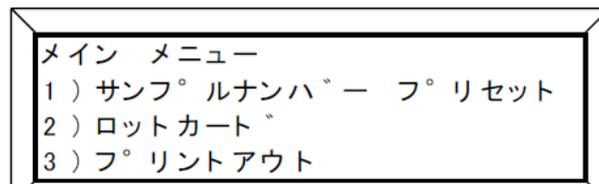
測定画面でESCキーを1回押すことにより、メインメニュー画面が表示されます。

メインメニュー画面でもう1度ESCキーを押すと測定画面に戻ります。

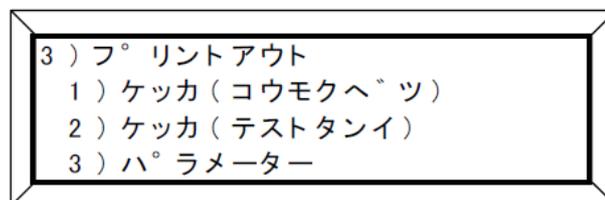


■パラメータの一括印刷

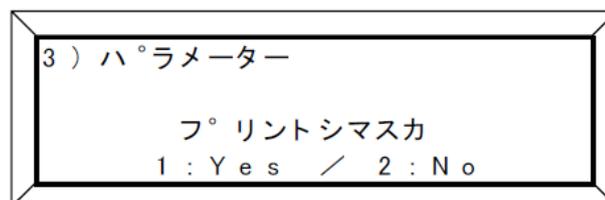
- ① メインメニューの‘3) プリントアウト’を選択します。



- ② ‘3) パラメーター’を選択



- ③ 印字する場合は‘1:Yes’を、印字をしない場合は‘2:No’を押してください。



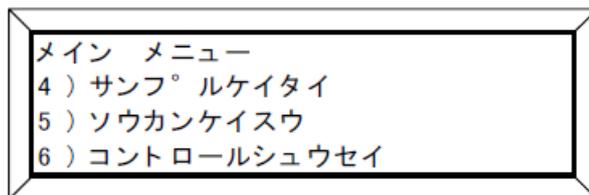
※注意※

・すでに補正係数が入っている場合（相関係数 **A:1.00**、**B:0.00**／正常血漿 **11.0 秒**／**ISI** 係数 **1.73** 以外の数字）は、上記係数を加味して入力する必要があります。この場合には **5.お問い合わせ先までご連絡ください。**

・正しい結果を出力できなくなりますので、検量線情報、正常血漿値、**ISI** 係数いずれも変更を行わないでください。

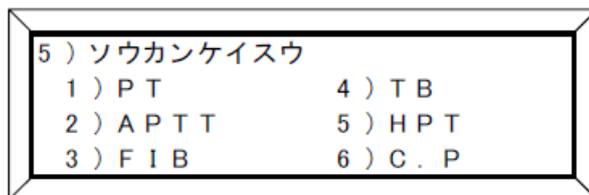
■補正する方法

①メインメニュー2 ページ目の'5) ソウカンケイスウ'を選択します。

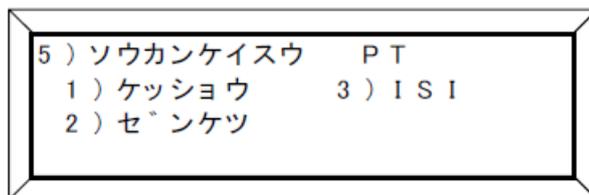


【相関係数の入力およびISI係数を変更する場合】

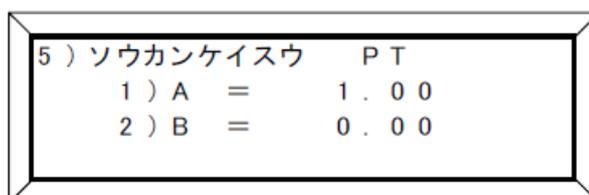
②項目番号を選択してください。



③サンプル形態またはISI係数の番号を選択してください。



④数値を入力してください。ENTキーで確定します。確定後は、ESCキーで上位メニューに戻ります。



入力する係数

| | ケッショウ | ゼンケツ |
|---|-------|------|
| A | 0.67 | 0.66 |
| B | 3.84 | 3.12 |

上記以外の数値（血漿 全血共に **A:1.00**、**B:0.00**）が入っている場合は、**5.お問い合わせ先までご連絡ください。**

【※お願い※】 入力後は、必ずパラメータの印刷をして、保管をお願いします。